

落札者決定基準

大阪健康長寿医科学センター総合管理業務委託
長期継続

総合評価一般競争入札

令和8(2026)年6月

公立大学法人大阪

1. 基本的な考え方

落札者の決定にあたっては、本業務にとって最適な事業者を選定するため、入札金額の評価と本業務に関する提案書の内容を総合的に評価して落札者を決定する総合評価を採用する。評価については、予定価格の範囲内で有効な入札を行った者のうち、評価の結果、総合評価点が最も高い者を落札者とする。なお、入札価格が予定価格を超えている場合は失格とし、入札に参加できないものとする。

(1) 総合評価点の算出方法

・総合評価点

「価格評価点」、「技術評価点」、「公共性評価点」の合計点数とする。

・価格評価点

算出方法は下記のとおりとする。

価格評価点 = $(1 - \text{入札価格} / \text{予定価格}) \times 80$ 点

※小数点第2位を四捨五入。

・技術評価点、公共性評価点

算出方法は「2. 提案内容の評価」のとおりとする。

(2) 総合評価点の最も高い者が複数存在する場合は、次に示すア～オに基づき、落札者を決定する。ただし、「価格評価点」、「技術評価点」、「公共性評価点」の詳細については、「4. 審査項目及び配点について」のとおりとする。

ア 「価格評価点」、「技術評価点」、「公共性評価点」が全て異なる場合

「技術評価点」が最も高い者を落札者とする。

イ 「価格評価点」が同じで、「技術評価点」と「公共性評価点」が異なる場合

「技術評価点」が最も高い者を落札者とする。

ウ 「技術評価点」が同じで、「価格評価点」と「公共性評価点」が異なる場合

「価格評価点」が最も高い者を落札者とする。

エ 「公共性評価点」が同じで、「価格評価点」と「技術評価点」が異なる場合

「技術評価点」が最も高い者を落札者とする。

オ 「価格評価点」、「技術評価点」、「公共性評価点」が全て同じ場合

入札執行業務に関係のない職員に、くじを引かせ落札者を決定する。

2. 提案内容の評価

入札参加者から提出された提案書について、書面又はプレゼンテーションに基づき各審査項目の審査及び評価を実施する。

ア 評価については、「大阪健康長寿医科学センター 総合管理業務委託にかかる総合評価一般競争入札提案審査委員会」（以下「委員会」という）にて行う。なお、委員会は会議の公平性の確保および円滑な運営のため非公開とする。

イ 提案書は提案者名を伏して委員会の委員（以下「評価者」という）に配布する。ま

- た、プレゼンテーションの際も、提案者名を伏して行う。
- ウ 提案がなされていない場合、または、評価ができない場合は0点とする。
- エ 評価者それぞれが各入札参加者の提案内容を審査及び評価する。
- オ 書面による審査及び評価の対象項目は、技術評価項目2-1～2-5、公共性評価項目3-1～3-4とする。
- カ プレゼンテーションによる審査及び評価の対象項目は、技術評価項目2-6とする。
- キ 各項目（技術評価項目2-1～2-6、公共性評価項目3-1～3-4）の小計ごとに全評価者の平均点（小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで有効とする）をとり、その合計点それぞれを技術評価点および公共性評価点とする。

3. プレゼンテーション

ア 日程（予定）

令和8年8月24日（月）または8月25日（火）

時間や場所は、入札参加資格を満たした者に別途通知する。

イ 実施方法

20分程度のプレゼンテーションを行った後、評価者から質問を行う。

ウ 出席可能人数

3名まで

エ プレゼンター（説明者）

必ず統括責任者となる予定の者（【指定様式1】の統括責任者予定者）が行うこと。

オ プレゼンテーションの内容

- ・2-6 大規模災害、停電等非常時の対応についての提案

以上1項目

カ その他

- ・副本のPDFデータを壇上に投影してプレゼンテーションを行うこと。
- ・ページめくり等のPC操作は、各入札参加者にて行うこと。
- ・貸し出し品は、ノートPC、提出された副本データ、投影設備とする。
- ・当日、追加資料の配布は一切認めない。
- ・提案者名（自社名）は伏して行うこと。各入札参加者は名札等もはずすこと。

4. 審査項目及び配点について

※合計200点満点

		審査項目	配点	
価格評価	1-1	(1-入札価格/予定価格) × 80点 ※小数点第2位を四捨五入	80	
技術評価 ※90点満点	2-1	会社の経営状況及び業務実績	5	
		① 会社の経営状況および品質保証への取り組み	2	
		② 総合管理業務委託（3職一括）による履行実績	3	
	2-2	適正な履行を確保するための業務体制	29	
		① 統括責任者・各業務責任者の従事実績	7	
		② 総括責任者・各業務における有資格者の配置	15	
		③ 設備・清掃・警備（3職種）の効率的かつ有効な業務体制、配置計画	4	
	2-3	技術力向上のための教育研修体制	8	
		① 当該業務に関連する過去1年間の研修実施の有無及び研修内容	4	
	2-4	品質向上の取り組み	12	
		① 自主検査体制確立、自主検査計画と実効性	4	
		② 苦情処理体制の整備状況および運用の適切性	4	
	2-5	コスト削減の取り組み	9	
		① 消費エネルギー削減方法	9	
	2-6	統括責任者（予定者）による当日プレゼンテーション	27	
		① 大規模災害、停電等非常時の対応についての提案	21	
	公共性評価 ※30点満点	3-1	福祉への配慮	8
			① 障がい者雇用率	4
② 新規雇用予定者数		4		
3-2		男女共同参画への取り組み	13	
		① 育児・介護の休暇及び休業等への取り組み	5	
		② セクシュアル・ハラスメント等の防止に関する取り組み	5	
3-3		賃金・労働条件の向上に関する取り組み	3	
		① 大阪府の最低賃金額（時間額）との倍率	3	
3-4		環境への取り組み	6	
		① 環境への取り組みにかかる認証の取得状況	3	
② 当該業務に使用する再生品数	3			